

入学、進級おめでとうございます。新しい学年・新しい教室で新たな学校生活が始まりました。

何をするにも健康でなければ目標を達成できません。そのために食事の果たす役割は大きいものです。バランスよく食べて、楽しく元気に過ごせるように心掛けましょう。

今年度も給食室スタッフ一同、安全でおいしい給食づくりに頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

学校給食の意義と役割



学校給食は、戦後、成長期にある児童・生徒の健康保持と体位の向上に大きな役割を果たしてきました。現在では、食育の観点から生涯を通じて健康で充実した生活を送るために望ましい食生活の基礎・基本を養い、感謝の心や伝統的な食文化の理解を深めることも目標とされています。

望ましい食習慣を形成する学校給食



毎日の給食を教材として、児童自らが考えて健康な食習慣を身に付けることができます。

人間関係を豊かにする学校給食



みんなで一緒に楽しく食事することで、お互いを理解し合ったり、教職員が一人一人の児童への理解を深めたりすることができ時間でもあります。

多様な教育効果のある学校給食



給食当番になって働くことの体験、給食の材料に関する学びを通して、生産・流通・消費・調理などについて理解を深めます。また、自然の恵みや働く人への感謝の心を育て、伝統的な食文化についての理解を深めます。

学童期の成長

文部科学省「令和5年度学校保健統計調査」より

★男子★

小学校1年生

平均身長 116.9 cm
平均体重 21.6 kg

小学校6年生

146.2 cm
39.9 kg

★女子★

小学校1年生

平均身長 116.0 cm
平均体重 21.2 kg

小学校6年生

147.9 cm
40.2 kg



★男子★

中学校1年生

平均身長 154.2 cm
平均体重 45.8 kg

中学校3年生

166.0 cm
54.9 kg

★女子★

中学校1年生

平均身長 152.3 cm
平均体重 44.5 kg

中学校3年生

156.4 cm
49.8 kg

こんなことを心がけています



栄養所要量の確保



無添加食品の使用



栄養のバランス考慮



味はうすめに



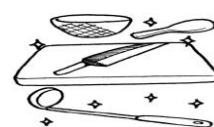
多種類の食品を使用



新しい献立の導入



手作り・手切りの配慮



衛生管理の充実

